

アイバンク情報

(財)富山県アイバンク

●新年を迎えて

ライオンズクラブ会員の皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶びを申し上げますと共に、当アイバンクに対し多大なご支援とご理解を賜っていますことに厚く御礼を申し上げます。

富山県アイバンクは、1991年に県下の全ライオンズクラブと富山県からの基金支援によって設立され、爾来10数年を経ました。その間今日まで、献眼者135人の尊いご提供により、視力障害者であった203人の方が角膜又は強膜の移植手術によって視力を回復されました。

当財団は、ライオンズクラブの主要な奉仕活動の一つである「盲人や視力障害者への援助」のアクティビティとく不離一体の関係にあるとの理念を持ち、人道的奉仕活動の一環として共に協力して進めていきたいと願っております。

何卒本年も絶大なるご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

(役員一同)

●理事会・評議員会を開催しました。

去る12月24日、当財団の理事会・評議員会を開催致しました。理事会では、平成15年度の修正予算案の承認、平成16年度事業計画並びに収支予算案の承認を行いました。また、評議員会では、理事会で決議された議案の報告を行いました。

●メガネハウス様より寄付金を頂きました。

去る12月24日、富山第一ホテル会議室においてメガネハウス様より寄付金を頂きました。また、アイバンク理事長より代表取締役社長の岡本利夫様(富山水橋ライオンズクラブ所属)へ感謝状を伝達いたしました。同社は、平成10年より毎年10月をアイバンク普及啓発月間として、パンフレット並びに募金箱の設置を行って頂いており、その募金と売上金の一部を寄贈して頂いており今回で6回目となりました。

●事業実績の概要

12月の献眼者数は、	0名(年度累計12名)／
献眼登録者数は	0名(年度累計262名)
12月の賛助会費収入	6,000円／累計1,813,000円
12月の寄付金収入	550,000円／累計3,862,941円(日眼助成金分含む)
12月の募金収入	30,128円／累計922,908円

●賛助会費・寄付金 (12/1～12/31 現在、ご入金いただいた内容) 敬称略

● 賛助会費 (個人1口3,000円)

・越前朝美 (2口)

● 寄付金

・南 祐太郎 (砺波LC) 100,000円 ・広瀬 利行 (砺波LC) 100,000円
 ・阪神容器株式会社 (富山LC) 300,000円 ・メガネハウス (富山水橋LC) 50,000円

● 募金

・魚津ライオンズクラブ 5,340円 ・その他 24,788円

＜アイバンク認定サポーター講習会開催＞のお知らせ

昨年12月に開催いたしました理事会・評議員会でご説明致しましたが、本年2月に334-D地区キャビネットのご協力を頂き、(財)日本アイバンク協会主催「アイバンクサポーター認定講習会」が開催されます。富山県におきましては、ライオンズクラブの皆様資金面、啓発活動等、あらゆる面でアイバンク活動をサポートして頂いております。しかし、アイバンク事業は、厚生労働省の「眼球あっせん」の許可を得て、また「臓器移植法」に則り活動を行っていることから、日本アイバンク協会では、平成14年7月に「サポーター制度」を発足させ、アイバンク事業の普及啓発に関する必要な知識を習得して頂き「協会認定サポーター」としてお世話を頂くことになりました。アイバンクスタッフを補助し、アイバンク事業の啓発活動の一層の推進に寄与して頂くことにしております。各クラブにおかれましては、12月1日付け案内文にありますように「3名以上の受講(試験はありません)」を希望しております。また、富山県での開催は3年に一度ですのでこの機会に是非受講して頂ければと考えております。よろしくお願い致します。

・・・献眼登録募集に御協力ください・・・

ライオンの皆様の御家族、友人、知人に一声かけてアイバンクにご理解を！！

[申込方法] 当事務局へご連絡ください。申込みパンフレットをお送り致します。HPからも登録出来ます。

<http://www.toyama-eyebank.com> ☎076-434-5710